

米粉のバンズ（パン）を使用した「低アレルギー」バーガー 「米粉もちもちバーガー<ポーク>」 「米粉もちもちドッグ<ポーク>」新発売 ～お子さま向けのおもちゃのセットもおすすめ～

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役会長兼社長：櫻田 厚、本社：東京都品川区）では、2014 年 7 月 8 日（火）から、全国のモスバーガー店舗（一部店舗除く）にて、米粉を使用した低アレルギーメニュー^(※1)「米粉もちもちバーガー<ポーク>」（330 円）と、「米粉もちもちドッグ<ポーク>」（360 円）を定番商品として新発売します。当チェーンで、米粉のバンズ（パン）を使用した「低アレルギー」バーガー（ドッグ）を販売するのは、初めてのことです。

^(※1) 低アレルギーメニューは、食物アレルギー症状を引き起こしやすいものとして表示が義務付けられている特定原材料 7 品目（卵・乳・小麦・えび・かに・そば・落花生）を原材料に使用しないメニューです。

当チェーンでは、2002 年からアレルギー体質に配慮した「モスキッズメニュー」を限定店舗で販売開始し、2009 年 12 月には、低アレルギーメニュー（現「モスライスバーガー<ポーク>」）を全店導入（一部店舗除く）しました。今回新たに 2 商品を加えたことで、低アレルギーメニューは全部で 3 商品となります。



「米粉もちもちバーガー<ポーク>」



「米粉もちもちドッグ<ポーク>」

またこの低アレルギーメニュー 3 商品には、お子さま向けの「低アレルギーセット」（単品+210 円）^(※2)をご用意しています。ドリンク^(※3)と親子で楽しめるオリジナルおもちゃをつけたセットメニューにし、これまでアレルギー体質により、パンを使用したハンバーガーが食べられなかったお子さまにも、安心して楽しく召し上がっていただけるようにしました。

^(※2) お子さま向けの「モスワイワイセット」には「フレンチフライポテト S」がセットになっていますが、揚げ油を他の食材と共有するため、「低アレルギーセット」には含まれません。

^(※3) 「からだニコニコくだもの野菜」またはコールドドリンク S サイズからお選びいただけます。なお「くだもの野菜」には特定原材料に準ずる 20 品目の中のりんご、「オレンジジュース」にはオレンジが含まれています。



「モスライスバーガー<ポーク>セット」
イメージ

●「米粉もちもちバーガー<ポーク>」(330円)

山形県産の米粉を使用したもちりとしたバンズに、豚肉に玉ねぎ、にんじん、コーンを混ぜ込んだポークハンバーグをはさみました。ソースは野菜のうま味や甘みが溶け込んだケチャップベースのやさしい味付けに仕上げました。食物アレルギーを起こしやすい特定原材料の7品目(卵・乳・小麦・えび・かに・そば・落花生)を原材料に使用していない低アレルゲンメニューです。

●「米粉もちもちドッグ<ポーク>」(360円)

山形県産の米粉を使用したもちりとしたパンに、豚肉の甘くジューシーな味わいが特徴のポークウインナーをのせました。別添えのケチャップ^(※4)をつけてお召し上がりいただけます。食物アレルギーを起こしやすい特定原材料の7品目(卵・乳・小麦・えび・かに・そば・落花生)を原材料に使用していない低アレルゲンメニューです。

(※4) ケチャップには、特定原材料に準ずる20品目の中のりんごが含まれています。

モスフードサービスでは、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切に商品に「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。創業以来守り続けるアフターオーダー方式や、日本の食文化を大切に商品開発などを通じ、今後も企業目標である「食を通じて人に幸せをお届けすること」を実践していきます。

<商品概要>

■商品名・価格：「米粉もちもちバーガー<ポーク>」(330円)

「米粉もちもちバーガー<ポーク>セット」(540円)

「米粉もちもちドッグ<ポーク>」(360円)

「米粉もちもちドッグ<ポーク>セット」(570円)

*セットには「からだニコニコくだものと野菜」またはコールドドリンクSサイズと、オリジナルおもちゃがつきます。

*「おもちゃ」の種類は時期により、また店舗により異なります。

■販売開始：2014年7月8日(火) ※定番商品

■販売店舗：全国のモスバーガー店舗(一部店舗除く)

<モスバーガーのアレルギー情報について>

モスバーガーのアレルギー情報は、公式ホームページ(<http://www.mos.co.jp>)と公式モバイルサイト(<http://mos.jp/>)に掲載しています。また、全国のモスバーガー店舗(一部店舗除く)でも、ご要望いただくと、レシート用のペーパーに印字してご提供しています。

提示内容としては、食物アレルギーを引き起こしやすい原材料として表示が義務付けられている特定原材料7品目(卵・乳・小麦・えび・かに・そば・落花生)と、特定原材料に準ずるものとして表示が奨励されている20品目(あわび、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、くるみ、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン)が、「原材料に使用されているかどうか」、「工場の製造設備を共有しているかどうか」、「店舗で揚げ油を共有しているかどうか」、「店舗で調理器具を共有しているかどうか」です。さらに、魚醤や魚介エキスなど無分別に網で捕獲した魚介を原材料としている食品を使用し、品目が特定できない場合も、それが分かるようにしています。

<この件に関する問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
〒141-6004 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower 4F
<http://www.mos.co.jp> E-mail. pr@mos.co.jp

※本資料中の価格は全て税込です。